



平成25年12月10日

各 位

会 社 名 川田テクノロジー株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 川田 忠裕  
(コード番号3443 東証第1部)  
問 合 せ 先 経 理 部 長 宮田 謙作  
(TEL 03-3915-7632)

過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度に係る決算短信等  
(訂正版)の公表について

当社は、平成25年10月4日付「誤謬により不適切な会計処理が行われたことの判明について」でお知らせいたしましたとおり、過去に公表いたしました連結財務諸表の訂正作業を進めてまいりましたが、本日、下記のとおり過年度の有価証券報告書および四半期報告書の訂正報告書を関東財務局に提出するとともに、過年度の決算短信および四半期決算短信の一部を訂正し本日公表いたしましたので、お知らせいたします。

なお、訂正後の連結財務諸表等につきましては、太陽ASG有限責任監査法人による監査を受けており、改めて監査報告書等を添付しております。

記

1. 本日提出した訂正報告書等

有価証券報告書	第1期	(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
	第2期	(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
	第3期	(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
	第4期	(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
	第5期	(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
四半期報告書	第3期第2四半期	(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
	第3期第3四半期	(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
	第4期第1四半期	(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
	第4期第2四半期	(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)
	第4期第3四半期	(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)
	第5期第1四半期	(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
	第5期第2四半期	(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)
	第5期第3四半期	(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)
	第6期第1四半期	(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

※第3期第2四半期の四半期報告書につきましては、平成25年12月13日に提出となります。

## 2. 本日公表した訂正決算短信等

決算短信	平成 21 年 3 月期	(自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)
	平成 22 年 3 月期	(自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)
	平成 23 年 3 月期	(自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)
	平成 24 年 3 月期	(自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)
	平成 25 年 3 月期	(自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)
四半期決算短信	平成 23 年 3 月期第 2 四半期	(自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日)
	平成 23 年 3 月期第 3 四半期	(自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)
	平成 24 年 3 月期第 1 四半期	(自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日)
	平成 24 年 3 月期第 2 四半期	(自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 9 月 30 日)
	平成 24 年 3 月期第 3 四半期	(自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 31 日)
	平成 25 年 3 月期第 1 四半期	(自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日)
	平成 25 年 3 月期第 2 四半期	(自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日)
	平成 25 年 3 月期第 3 四半期	(自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 12 月 31 日)
	平成 26 年 3 月期第 1 四半期	(自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 6 月 30 日)

## 3. 訂正の経緯および理由

過年度における決算訂正の内容は、主に下記のとおりです。

- (1) 持分法の適用に際し、重要性のある持分法適用会社の子会社を平成 16 年 3 月期から含めずに計算しておりました。この点を考慮した結果、平成 26 年 3 月期第 1 四半期の利益剰余金では、1,324 百万円増加しています。
- (2) 持分法の適用に際し、持分法適用会社の工事損失引当金及び貸倒引当金の計上時期の修正等を行いました。この点を考慮した結果、平成 26 年 3 月期第 1 四半期の利益剰余金は、178 百万円減少しています。
- (3) 持分法の適用に際し、連結子会社の保有する持分法適用会社株式に係わる少数株主持分の取り扱いを平成 16 年 3 月期より誤っておりました。この点を考慮した結果、平成 26 年 3 月期第 1 四半期の利益剰余金では、45 百万円減少しています。
- (4) 平成 23 年 3 月期において、持分が変動した際の持分変動益は持分法投資利益として営業外収益とすべきところ、「負ののれん発生益」として特別利益に計上していました。このため平成 23 年 3 月期の経常利益が 3,803 百万円増加し、特別利益が 3,860 百万円減少しています。
- (5) 平成 20 年 3 月期において計上した関連会社の留保利益に関わる繰延税金負債の計算及び計上方法に誤りがありました。これを平成 20 年 3 月期において計上方法と計算を改め、損失とし計上しました。当該繰延税金負債は平成 21 年 3 月期において取り崩しているため、平成 20 年 3 月期の計上額の修正に伴って取崩額を修正し、平成 21 年 3 月期の当期利益が 588 百万円増加しています。なお平成 26 年 3 月期第 1 四半期の利益剰余金に影響はありません。

- (6) 平成 23 年 3 月期において子会社の繰延税金資産の計算に誤りがありました。このため、平成 23 年 3 月期の当期利益が 229 百万円減少します。なお、平成 24 年 3 月期に当該子会社において繰延税金資産を取り崩しているため、平成 24 年 3 月期の当期利益は 229 百万円増加します。なお、平成 26 年 3 月期第 1 四半期の利益剰余金に影響はありません。
- (7) 子会社が保有する親会社株式の減損に掛かる税効果の会計処理に平成 20 年 3 月期より誤りがありました。この点を考慮した結果、平成 26 年 3 月期第 1 四半期の利益剰余金では 43 百万円増加しております。
- (8) キャッシュフロー計算書において、持分法適用会社の配当を営業キャッシュフローのその他に平成 22 年 3 月期より計上いたしておりましたが、投資キャッシュフローの利息及び配当金への計上に訂正いたしました。

#### 4. 過年度各連結会計年度の訂正概要

(単位：百万円)

期 間	項 目	訂正前	訂正後	影響額
第 1 期 (平成 21 年 3 月期) 通 期	売 上 高	119,849	119,849	—
	営 業 利 益	4,327	4,327	—
	経 常 利 益	4,063	4,275	212
	当 期 純 利 益	303	1,125	822
	純 資 産	22,107	22,809	702
	総 資 産	106,119	106,447	328
第 2 期 (平成 22 年 3 月期) 通 期	売 上 高	109,547	109,547	—
	営 業 利 益	6,434	6,434	—
	経 常 利 益	6,686	6,667	△19
	当 期 純 利 益	2,532	2,513	△19
	純 資 産	24,560	25,269	709
	総 資 産	97,370	97,727	356
第 3 期 (平成 23 年 3 月期) 第 2 四半期	売 上 高	48,631	48,631	—
	営 業 利 益	3,033	3,033	—
	経 常 利 益	3,777	8,000	4,223
	四 半 期 純 利 益	6,908	7,270	362
	純 資 産	31,142	32,200	1,058
	総 資 産	101,224	101,940	716
第 3 期 (平成 23 年 3 月期) 第 3 四半期	売 上 高	74,162	74,162	—
	営 業 利 益	2,732	2,732	—
	経 常 利 益	3,155	7,196	4,040
	四 半 期 純 利 益	6,221	6,401	179
	純 資 産	30,556	31,432	875
	総 資 産	103,865	104,404	539

期 間	項 目	訂正前	訂正後	影響額
第3期 (平成23年3月期) 通 期	売 上 高	98,278	98,278	—
	営 業 利 益	2,240	2,240	—
	経 常 利 益	3,260	7,249	3,988
	当 期 純 利 益	3,285	3,183	△102
	純 資 産	27,607	28,198	591
	総 資 産	99,864	100,124	259
第4期 (平成24年3月期) 第1四半期	売 上 高	18,921	18,921	—
	営 業 利 益	△118	△118	—
	経 常 利 益	154	483	329
	四 半 期 純 利 益	215	623	408
	純 資 産	27,544	28,544	999
	総 資 産	92,975	93,649	673
第4期 (平成24年3月期) 第2四半期	売 上 高	38,477	38,477	—
	営 業 利 益	617	617	—
	経 常 利 益	768	742	△26
	四 半 期 純 利 益	839	813	△26
	純 資 産	28,149	28,739	590
	総 資 産	92,700	92,969	269
第4期 (平成24年3月期) 第3四半期	売 上 高	58,561	58,561	—
	営 業 利 益	65	65	—
	経 常 利 益	△362	△477	△115
	四 半 期 純 利 益	△412	△429	△16
	純 資 産	27,116	27,716	599
	総 資 産	94,921	95,228	307
第4期 (平成24年3月期) 通 期	売 上 高	79,769	79,769	—
	営 業 利 益	660	660	—
	経 常 利 益	111	34	△77
	当 期 純 利 益	127	279	152
	純 資 産	27,782	28,442	659
	総 資 産	93,473	93,748	275
第5期 (平成25年3月期) 第1四半期	売 上 高	20,975	20,975	—
	営 業 利 益	591	591	—
	経 常 利 益	646	336	△310
	四 半 期 純 利 益	626	316	△310
	純 資 産	28,163	28,512	349
	総 資 産	95,695	95,666	△29

期 間	項 目	訂正前	訂正後	影響額
第5期 (平成25年3月期) 第2四半期	売 上 高	42,878	42,878	—
	営 業 利 益	345	345	—
	経 常 利 益	△464	△150	313
	四半期純利益	△553	△239	313
	純 資 産	26,993	28,032	1,038
	総 資 産	95,611	96,276	665
第5期 (平成25年3月期) 第3四半期	売 上 高	65,473	65,473	—
	営 業 利 益	909	909	—
	経 常 利 益	△61	207	269
	四半期純利益	△176	93	269
	純 資 産	27,423	28,418	994
	総 資 産	96,619	97,246	627
第5期 (平成25年3月期) 通 期	売 上 高	87,624	87,624	—
	営 業 利 益	2,038	2,038	—
	経 常 利 益	1,629	2,085	456
	当期純利益	954	1,410	456
	純 資 産	28,456	29,886	1,429
	総 資 産	92,191	93,258	1,067
第6期 (平成26年3月期) 第1四半期	売 上 高	18,151	18,151	—
	営 業 利 益	△723	△723	—
	経 常 利 益	△872	△890	△18
	四半期純利益	△868	△887	△18
	純 資 産	27,592	29,004	1,411
	総 資 産	89,510	90,565	1,054

注：平成25年12月3日付け「過年度修正による影響見込みの概要および決算発表予定日について」  
においてご報告した数字に変更はありません。

以上